





# Ethernet PC Card

PCMCIA TYPEII 準拠 10/100Mbps対応 16bitイーサネットPCカード

LD-10/100CDA 10/100BASE

必ずお読み ください
取り付ける
Windows 98 で使う
Windows 98 ピア・ツー・ピア設定
Windows NT 4.0 で使う
必要に応じて お読みください

# **User's Manual**

PCMCIA TYPEII準拠 10/100Mbps対応 16bitイーサネットPCカード

# LD-10/100CDA

User's Manual ユーザーズマニュアル

### ご注意

- ●このマニュアルの著作権は、エレコム株式会社が所有しています。
- ●このマニュアルの内容の一部または全部を無断で複製/転載することを禁止させていただきます。
- ●このマニュアルの内容に関しては、製品の改良のため予告なしに変更する 場合があります。
- ●このマニュアルの内容に関しましては、万全を期しておりますが、万一ご 不審な点がございましたら、弊社ラニード・サポートセンターまでご連絡 ください。
- ●本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、 外国為替法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
- ●本製品は日本国内での使用を前提に製造されています。日本国外での使用 による結果について弊社は一切の責任を負いません。また、本製品につい て海外での保守、サポートは行っておりません。
- ●Microsoft、Windowsは米国Microsoft Corporationの登録商標です。 そのほか、このマニュアルに掲載されている商品名/社名などは、一般に 各社の商標ならびに登録商標です。本文中における®および™は省略させ ていただきました。

### 🔳 はじめに 🔳

この度は、弊社ラニード製品PCMCIA TYPEI準拠10/100Mbps対応 16bitイーサネットPCカード"LD-10/100CDA"をお買い上げいただき誠に ありがとうございます。このマニュアルには、"LD-10/100CDA"をコン ピュータ本体に導入するための手順が説明されています。また、安全に"LD-10/100CDA"を扱っていただくための注意事項が記載されています。コン ピュータ本体への取り付け作業を始める前に、必ずこのマニュアルをお読み になり、安全に導入作業を行って製品を使用するようにしてください。

このマニュアルは、製品の導入後も大切に保管しておいてください。

## 安全にお使いいただくために

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお 読みください。

▲ 警告	この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などに よる死亡や大けがなど人身事故の原因になります。
▲注意	この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事 故によりけがをしたり、他の機器に損害を与えたりす ることがあります。



小さな子供のいるそばで、取り付け取りはずしの作業を行わないでくだ さい。また、子供のそばに工具や部品を置かないようにしてください。 けがや感電、部品を飲み込んだりする危険性があります。

本製品の取り付け、取りはずしのときは、必ずコンピュータ本体およ び周辺機器メーカーの注意事項に従ってください。

本製品の分解、改造、修理をご自分で行わないでください。 火災や感電、故障の原因になります。また、故障時の保証の対象外と なります。



本製品を取り付けたコンピュータ本体から煙やへんな臭いがしたとき は、直ちに電源を切り、ACコンセントから電源プラグを抜いてくだ さい。そのあと、ご購入店などにご連絡ください。 そのまま使用すると、火災や感電、故障の原因になります。

本製品を取り付けたコンピュータ本体に、水などの液体や異物が入っ た場合は、直ちに電源を切り、ACコンセントから電源プラグを抜い てください。そのあと、ご購入店などにご連絡ください。 そのまま使用すると、火災や感電、故障の原因になります。



本製品および本製品を取り付けたコンピュータ本体を、水を使う場所 や湿気の多いところで使用しないでください。 火災や感電、故障の原因になります。

注意

- **本製品の取り付け、取りはずしのときは慎重に作業を行ってください。** 強引な着脱は、機器の故障や、けがの原因になります。
- 本製品の取り付け、取りはずしのときは、本製品に触れる前に金属性のもの(スチールデスク、ドアのノブなど)に手を触れて、静電気を除去してから作業を行ってください。 静電気は本製品の破損の原因になります。

# 本製品および本製品を取り付けたコンピュータ本体を次のようなところで使用しないでください。

- ・高温または多湿なところ、結露を起こすようなところ
- ・直射日光のあたるところ
- ・平坦でないところ、土台が安定していないところ、振動の発生する ところ
- ・静電気の発生するところ、火気の周辺
- 長期間、本製品を取り付けたコンピュータ本体を使用しないときは、 電源ブラグを抜いておいてください。また、バッテリーもはずしておいてください。

本製品は第一種情報装置(商工業地域で使用される情報装置)で、商工業 地域での電波障害防止を目的とした情報処理装置等電波障害自主規制協 議会(VCCI)に適合しています。したがって、住宅地またはその隣接した 地域で使用すると、ラジオ、テレビジョン受像機等に受信障害を与える ことがあります。このマニュアルの説明にしたがって正しくお取り扱い ください。

安全にお使いいただくために・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
1. パッケージの内容を確認する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6	
2. 製品の保証とユーザ登録・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7	
3. 本製品の特長と動作環境 ・・・・・	8	
4. 各部の名称とはたらき ・・・・・	10	
5. 本製品を使用するにあたっての注意事項 ・・・	11	
6. Windows 98で使うときは[セットアップの]	前に]・・・・・・13	
7. コンピュータ本体への取り付けと取りはずし 取り付けの方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•••••••18 •••••18 ••••19	
8. Windows 98でのセットアップ ・・・・・・	22	
9. Windows 98でのピア・ツー・ピア環境の記	定例28	
10. Windows NT 4.0でのセットアップ ・・・・・33		
11. その他のOSへのドライバのインストール・・	48	
<b>12. アダブタのブロパティ</b> Windows 98(または95)の場合 Windows NT 4.0の場合		
<b>13. 16bitドライバの導入</b> ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•••••• <b>53</b>	

14.テストプログラムによるチェック ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・57		
付録1.	こんなときは ・・・・・62	
付録2.	サポートサービスについて ・・・・・・・・・・・・・・・66	
付録3.	基本仕様 ・・・・・69	

このマニュアルの読みかた

### ●用語について

本製品…LD-10/100CDAのことを、このマニュアルでは、「本製品」 と記載しています。

### ●記号について

記号	意味
MEMO	作業上および操作上で特に注意していただきたいことを説明して ます。この注意事項を守らないと、けがや故障、火災などの原因 になることがあります。注意してください。
注意	説明の補足事項や知っておくと便利なことを説明しています。
↑ ↓	キーボード上のカーソルキーを表わします。
Enter	キーボード上のEnterキーを表わします。
スペース	キーボード上のスペースバーを表わします。
Esc A	その他、キーボード上のキーを表わします。

# パッケージの内容を確認する

本製品のパッケージには、次のものが入っています。作業を始める前に、 すべてが揃っているかを確かめてください。なお、梱包には万全を期し ておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い 上げの販売店か弊社ラニード・サポートセンターまでご連絡ください。







●ユーザーズマニュアル このマニュアルです。 導入後も大切に保管してください。



●ユーザ登録ノ	<b>バード</b>

シリーズ用 1枚

●保護ケース 1個

本製品を使用しないときは、この ケースに入れて保管してください。

PC/AT互換機(DOS/Vマシン)

およびNFC PC98-NX用 1枚 NEC PC-9800(9821)



#### ●保証書

このマニュアルと合わせて大切に保管してください。





### 製品の保証とサービス

本製品は、保証書が付いています。内容をお確かめの上、大切に保管してください。

#### ●保証期間

保証期間はお買い上げの日より1年間です。保証期間を過ぎての修理は有料になりま す。詳細については保証書をご覧ください。保証期間中のサービスについてのご相 談は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

#### ●保証範囲

次のような場合は、弊社は保証の責任を負いかねますので、ご注意ください。

- ・弊社の責任によらない製品の破損、または改造による故障
- 本製品をお使いになって生じたデータの消失、または破損
- ・本製品をお使いになって生じたいかなる結果および、直接的、間接的なシステム、 機器およびその他の異常

#### ●修理の依頼

67ページ「修理の依頼」をお読みください。

#### ●その他のご質問などに関して

66ページ「サポートサービスについて」をお読みください。

### ユーザ登録について

パッケージの内容の確認が終われば、作業を始める前に、ユーザ登録をおこなって ください。お客様のユーザ登録は、インターネットからのオンライン登録または、 付属のはがきによる登録が可能です。

#### ●オンラインでの登録

弊社ラニード・ホームページから登録が可能です。 ホームページアドレス:http://www.elecom-laneed.com

#### ●付属のユーザ登録カードでの登録

必要事項をご記入の上、ご投函ください。品番とシリアル・ナンバーは控えておい てください。裏面のアンケートにもお答えください。ご意見は、今後の製品開発な どに役立てていきます。

# 本製品の特長と動作環境

本製品の特長と動作環境を説明します。

### ●100Mbpsにも対応、モバイルの活躍を広げるPCカードタ イプのイーサネットカード

PCMCIA TYPEI準拠でPCカードスロットに差し込んで使えるイーサ ネットカードなので、出先でモバイルコンピュータをネットワークに接 続、大容量のデータも簡単にやり取りできます。さらに100Mbps環境 対応のイーサネットだからフロッピーディスクや赤外線通信とは比べも のにならない圧倒的に高速なデータ転送が可能です。本製品を使えば出 先でもモバイルコンピュータをデスクトップ並のマシンとして利用でき ます。

### ●Auto-Negotiation対応だから10Mbps⇔100Mbps自動 切り替え

Auto-Negotiation(オートネゴシエーション)機能により、接続先の伝 送速度を自動的に判断、10Mbpsか100Mbpsか適切な伝送速度を実 現します。また、詳細設定により伝送速度の固定も可能です。

### ●プラグ&プレイで簡単設定

本製品はWindows 98のプラグ&プレイに対応しています。システムが 本製品を認識すると自動的にセットアップが開始され、画面に表示され るメッセージに従ってドライバのインストールやネットワーク設定をお こなうだけで、すぐに使用できるようになります。IRQなどのむずかし いハードウェア設定を意識する必要はありません。

### ●PCMCIA Type II、活線挿抜に対応

本製品はPCMCIA TypeIIに準拠しています。PCMCIA TypeIIまたは TypeIIに準拠したPCカードスロットで使用できます。また、 Windows 98でサポートされている「活線挿抜」に対応していますの で、「活線挿抜」に対応した環境では、コンピュータ本体の電源を入れ たまま、本製品の抜き差しが可能です。

### ●各種ネットワークOSに対応

Windows 98, Windows NT 4.0/3.51などのOSに加え、NetWare 4.11J, NetWare 4.10J, NetWare 3.2JのNetWare各クライアント 版やMicrosoft LAN ManagerなどのネットワークOSにも対応します。 また、NDISやODIといったネットワークドライバも付属します。

### ●本製品の動作環境

対応機種	PC/AT互換機(DOS/V)、NEC PC98-NX、NEC PC-9800シ リーズでPCカードスロット(PCMCIA TYPEIIまたはTYPEII)を 持つ機種 ※ノートパソコンの最新の対応情報は、ラニード・ホームページま たはFAX情報サービスでご確認いただけいます。
対応OS	Windows 98, Windows NT 4.0, Windows NT 3.51 NetWare 4.11J, NetWare 4.10J, NetWare 3.2JのNetWare 各クライアント版、Microsoft LAN Manager

※Windows 2000については対応予定です。(NEC PC-9800シリーズを除く)。 インストール方法など詳細については、付属のドライバディスクのテキストファ

イルをご覧ください。ディスク内容については48ページをお読みください。

※Turbo Linuxについては、ラニードホームページをご参照ください。 (http://www.elecom-laneed.com) 2000年2月20日現在





1	68ピンコネクタ	コンピュータのPCMCIA TYPEIIまたはTYPEII対 応のPCカードスロットへ差し込むコネクタです。コ ネクタを指で触れないように注意してください。
2	15ピンコネクタ	メディアカプラの15ピンコネクタと接続します。コ ネクタを指で触れないように注意してください。
3	RJ45 モジュラージャック	10BASE-Tまたは100BASE-TXのRJ45モジュ ラーケーブルのプラグを差し込みます。
4	Ln/Act	リンクが確立されたときに緑色に点灯します。また、 データを送受信しているときにも緑色に点灯します。 データは断続的に送受信されますので、見かけ上は 点滅しているように見えます。
(5)	Full/Half (LEDインジケータ)	Full Duplex環境の状態のときに緑色に点灯します。
6	100/10 (LEDインジケータ)	100BASE-TX環境に接続しているときに緑色に点 灯します。
0	15ピンコネクタ	イーサネットカードの15ピンコネクタに差し込み ます。

# 本製品を使用するにあたっての注意事項

本製品の導入にあたっての注意事項と、導入後に使用するにあたっての 注意事項を説明します。必ずこの項目をお読みになり、本製品を正しく お使いください。

### 導入時の注意事項

ドライバのインストールにフロッピーディスクドライブが必要です

本製品のドライバは付属のフロッピーディスクで供給されています。本 製品のドライバをインストールするためにフロッピーディスクドライブ が必要になります。

### ●Windowsオペレーションディスクが必要です

WindowsオペレーションシステムのCD-ROMまたはフロッピーディスク が必要です(Windowsインストールモデルなど、ハードディスクにすべて のオペレーションシステムがインストールされている場合は不要です)

### ●Windows 98でPCカードスロットがひとつしかない場合の 注意点

PCカードによるCD-ROMドライブを使用している場合、インストール 中にCD-ROMドライブが使用できません。Windows 98オペレーショ ンシステムがCD-ROMの場合は、あらかじめ、Windows 98なら "WIN98"(NEC PC-9801/9821では、"WIN98N")ディレクトリの内 容をすべてハードディスクにコピーしておいてください(Windowsイン ストールモデルなど、ハードディスクにすべてのオペレーションシステ ムがインストールされている場合は、この作業は不要です)。

\*\*OSがWindows 98 SECOND EDITIONの場合は、CD-ROMもWindows 98 SECOND EDITIONをご使用ください。

### 使用時の注意事項

### ●パワーマネージメント機能について

パワーマネージメント機能を有効にしていると、PCカードスロットへの電源供給も停止されるため、本製品を使用することができません。必ずパワーマネージメント機能は無効(OFF)にしてください。パワーマネージメント機能の変更方法はコンピュータ本体のマニュアルをご覧ください。

### ●活線挿抜について

本製品は「活線挿抜」に対応しています。Windows 98/95などカー ドスロット用のドライバが「活線挿抜」に対応したコンピュータでは電 源をONにしたままPCカードを抜き差しできます。ただし、取りはずす ときに必要な操作があります。19ページ「取りはずしの方法」をお読 みになり、正しい手順で取りはずしてください。なお、Windows NT は「活線挿抜」に対応していません。

### ●付属のテストプログラムを使用するときは...

付属のテストプログラムはDOS上で動作するため16bitカードサービス およびソケットが必要です。詳しくは53ページ「13.16bitドライバの 導入」をお読みください。

# 6 Windows 98で使うときは [セットアップの前に]

Windows 98で本製品を使う場合、セットアップの前にPCMCIAコントローラが正常に動作していることを確認する必要があります。 \*Windows 95も同様です。

### PCMCIAコントローラ(32ビットPCカードドライバ)を確認する

本製品をWindows 98で使用するには、あらかじめPCMCIAコント ローラ(32ビットPCカードドライバ)がインストールされている必要が あります。次の手順で確認してください。

### [スタート]→[設定]→[コントロールパネル]で、[システム]アイコンを ダブルクリックします。



くシステムのプロパティ〉画面が表示されます。

### 2 【デバイスマネージャ】タブを選択します。





- ・(!)や×が表示されていると きは理由が表示されます。 ・画面を閉じるには、コント
  - ローラのプロパティ画面で οκ をクリックしま す。続いて、〈システムのプ ロパティ〉 画面で OK をクリックします。

### (!)や×が表示されているときや、デバイスが競合しているときは...

キャンセル



読みになり、PCMCIAコントローラを再インストールしてください。

### PCMCIAコントローラが正常に表示されないとき

(!)や×が表示されているときやデバイスが競合しているときは、 PCMCIAコントローラが正常に動作していません。次の手順でインス トールし直してください。

### 注意

プラグ&プレイに対応していないコンピュータでは、PCカードウィザードを自動的に起動させることができません。

【】[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]で、[PCカード



〈PCカード(PCMCIA)ウィザード〉 画面が表示されます。







・Windows 98を 終了するか確認の メッセージが表示 されます。



13ページの手順 **11** に戻り、PCMCIAコントローラが正常にインス トールされているかを確認してください。 本製品をノートタイプのコンピュータに本製品を取り付ける方法とネッ トワークへの接続方法を説明しています。イーサネットカードの挿入方 法やイジェクト方法は、本体の機種によって異なりますので、<u>お手持ち</u> のコンピュータ本体やカードスロットのマニュアルの該当ページを説明 部分も参考にしてください。

### 取り付けの方法



必ずコンピュータ本体やカードスロットのマニュアルも併せて 読みながら、取り付けてください。

本製品の取り付けを始める前に、必ず金属に触れて身体の静電 気を取り除いてください。

コンピュータ本体の電源がOFFになっていることを確認します。 本製品はWindows 98/95の「活線挿抜」に対応しています。 Windows 98でコンピュータを使われる場合は、コンピュータの電源 をONにした状態で本製品を差し込むことができます。

コンピュータのPCカードスロットに、本製品の68ピン側のコネクタを



うら・おもてと向きを間違わないように注意してください。

カードを差し込むとき、向きを間違えると本製品のコネクタや コンピュータ側のコネクタを破損する恐れがあります。無理に 差し込まないように注意してください。 2 本製品とメディアカプラの15ピンコネクタどうしを接続します。 メディアカプラは15ピンコネクタに▲がある面を上にして接続してく



・ツメがロックされ本製品とメディ
 アカプラが固定されます。

- 3 メディアカプラのRJ45モジュラージャックにRJ45モジュラーケーブ ルのプラグを差し込みます。
  - ・プラグをカチッと音がするまで、しっかりとジャックに差し込んでく ださい。

### 取りはずしの方法

コンピュータのPCカードから本製品をイジェクトする方法は、コンピ ュータ本体によって異なりますので、コンピュータ本体のマニュアルの 「PCカードスロット」に関するページを参照してください。なお、 Windows 98/95の活線挿抜により、コンピュータの電源を入れたま ま、本製品を取りはずすときはPCMCIAソケットから切り離すための操 作を行う必要があります。



必ずコンピュータ本体やカードスロットのマニュアルを参照し
 て取りはずしてください。



本製品の取りはずすときは、必ず金属に触れて身体の静電気を 取り除いてください。



コンピュータ本体の電源が入った状態での取りはずし (Windows 98/95の活線挿抜)

- 【スタート]→[設定]→[コントロールパネル]で、[PCカード (PCMCIA)]アイコンをダブルクリックします。
  - · 〈PCカード(PCMCIA)のプロパティ〉画面が表示されます。



# Windows 98でのセットアップ

本製品はWindows 98のプラグ&プレイ機能に対応しています。本製品 を取り付けて、Windows 98を起動すると自動的にセットアップが開 始されます。

コンピュータ本体などの電源を入れて、Windows 98を起動します。

### PCカードスロットに本製品を差し込みます。

・本製品の差し込み方法は、18ページ「取り付けの方法」をお読みく ださい。

**2** しばらくすると、新しいハードウェアを検出したことを知らせるメッ セージが表示されます。

・そのまま、対応する新しいドライバが自動検出されます。



IMEMUJ コンビューダ名、ワークグルーノ名の人力を促されたとき         ①[コンピュータ名]の入力を促すメッセージが表示されますの         ②K         をクリックします。         ② 【識別情報】タブで[コンピュータ名]と[ワークグループ名]を入 てください。入力が終われば         ③2000         ④2000         ④2000         ④2000         ④2000         ④2000         ④2000         ④2000         ④2000         ④2000         ④2000         ④2000 <t< th=""></t<>		
	コンピュータ名	インストール中のコンピュータに与える名称を設定しま す。一般的には、個人単位で使うコンピュータならユー ザーの名前、部署単位で使うコンピュータなら部署名など を入力します。
		インストール中のコンピュータが接続されるネットワークの







5 フロッピーディスクドライブに、本製品に付属のフロッピーディスクを 入れます。



### 9-7 表示されているドライブ名とディレクトリ名を確認し、正しけれ ば

#### をクリックします。 - OK



· [ファイルのコピー元]がCD-ROM を入れたドライブと異なる場合は 変更します。

### MEMO

PC/AT互換機(DOS/V)の場合は、ドライブ名のあとに"WIN98"ディレ クトリを指定してください。NEC PC-9801/9821の場合は、ドライ ブ名のあとに"WIN98N"ディレクトリを指定してください。 (例)CD-ROMドライブがDドライブの場合(小文字でも可)

d:¥WIN98

### MEMO

すでにインストールされているファイルのほうが新しい場合、そのファ イルを上書きするか確認のメッセージが表示されます。この場合は、日 付の新しいファイルをそのまま使用するようにしてください。





### 完了を クリックします。

### ■ 再起動を促すメッセージが表示されます。



### 17 再起動すると、ネットワークへのログオン画面が表示されます。

ネットワーク パスワー	-ドወ人刀	? ×
	Microsoft ネットワーク へのネットワーク パスワードを 入力してくだざい。	ОК
		キャンセル
ユーザー名(山):	yamada	
バスワード( <u>P</u> ):		

- 「ユーザー名]は必ず入力します。
- 必要であれば、「パスワード」を入力します。パスワードは忘れないよ うにしてください。
- これで、Windows 98への本製品の導入は完了です。このあと、お使 いになるネットワーク環境に合わせて、ネットワークの設定を追加およ び変更してください。

次ページからWindows 98のピア・ツー・ピアでの設定例を説明し ています。参考にしてください。

ここでは、Windows 98のネットワークでよく利用されるピア・ツー・ ピア環境の設定例を説明します。

### 【 [スタート]→[設定]→[コントロールパネル]の順に選択し、コントロー ルパネルにある「ネットワーク」をダブルクリックします。

〈ネットワーク〉画面が表示されます。

2【ネットワークの設定】タブにある	෩ඁ෯෩෩ඁඁをクリックします。
ネットワーク ネットワークの設定 現在のネットワーク コンポーネント位 現在のネットワーク コンポーネント位 ■ Microautt ネットワーク クライアント ■ Larend LD-10/1000 D Series Fast Ethernet PC Gard 「一環知(な)」 目的で 一環知(な)」 一切のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	ご使用の環境により 表示内容は異なります。
・〈ネットワークコンポーネントの選択〉	> 画面が表示されます。



くネットワークプロトコルの選択〉画面が表示されます。

### 4 NetBEUIを選択します。



### ・「製造元1で"Microsoft"を クリックします。プロト コルが表示されます。 ・"NetBEUI"を選択し 続いて OK をクリッ



ネットワークの設定 識別情報 アクセスの制御	
現在のネットワーク コンボーネント(10): IMicrosoft ネットワーク クライアント IDJ Janeed LD-10/100CD Series Fast Ethernet PC Card	、白加ナわたプロトコル
3 NetBEUI 3ª TCP/IP	

「現在のネットワークコンポーネント]に"NetBEUI"が追加されます。





#### 9. Windows 98でのピア・ツー・ピア環境の設定例

### MEMO

ディスクを挿入したドライブを指定する画面が表示されたときは、26 ページの 妃 を参考に指定します。Windows 98では"WIN98"ディレ クトリを指定してください。(NEC PC-9801/9821では"WIN98N" ディレクトリを指定)



### 再起動すると、今回設定した内容が有効になります。

### MEMO

ファイルやプリンタを共有するには、ネットワークが有効になってから 次の手順で共有設定を行ってください。

①共有したいファイルのあるフォルダやブリンタのアイコンを右クリックで選択し、メニューを表示します。
 ②メニューから[共有]を選択し、必要な事項を設定します。

### ■ファイル共有の画面例

全般 共有					
○ 共有しない(②)					
○ 共有する(S) -					
共有名(N):	共有フォル	য	_		
コメントの					_
アクセスの検索用・					
<ul> <li>(本本語の書</li> </ul>	(R)				
C 7/JF7772	(F)				
C /27-17	- 区別(D)				
パスワード:					
読み取り専用	ックセス用(E)			_	
	01		表 + ` / 1211	. 1	適用(A)

# **10** Windows NT 4.0でのセットアップ

すでにWindows NT 4.0がインストールされた状態で、本製品をセッ トアップする方法を説明しています。お使いになるコンピュータのシス テムにネットワーク設定が存在するかしないかでセットアップの流れが 異なりますので、説明と表示される画面に注意しながらセットアップし てください。

注意 Windows NT 4.0のインストールと同時にセットアップするとき Windows NT 4.0はインストール中にネットワークアダプタの設定が 可能です。Windows NT 4.0オペレーションシステムのマニュアルを 参照しながら、このマニュアルの34ページ手順 4 ~ 10 を参考にイン ストールしてください。ドライバの選択では、"Laneed LD-10/100CD Series Fast Ethernet PC Card"を選択してください。 ネットワーク設定に必要なプロトコル、サービスなどはネットワーク管 理者の指示に従ってください。

### コンピュータ本体の電源を入れる前に、PCカードスロットに本製品を 取り付けておきます。

・18ページ「取り付けの方法」をお読みください。

### ] コンピュータ本体の電源を入れて、Windows NT 4.0を起動します。

・Windows NT 4.0へのログオン画面が表示されます。

· Ctrl、Alt、Delの3つのキーを同時に押します。

・Windows NT 4.0が起動します。

Administrator"でログオンします。

3 [スタート]→[設定]→[コントロールパネル]を選択し、〈コントロールパネル〉ウィンドウで、[ネットワーク]アイコンをダブルクリックします。



### 4 既存の環境によって画面AまたはBが表示されます。



MEMO	
【アダプタ】タブを選択し、 <u>追加(A)</u> を	クリックします。
₹ot9-9	
識別  サービス  フロトコレ アタフタ   パインド	
4977-7177343. (1)1777-491- (1)1777-491- 三統(1)1 (1)1777-491- 三統(1)1777-491- ()1777-491- ()1777-491- ()1777-491- ()1777-491- ()1777-491- ()1777-491- ()1777-491- ()1777-491- ()1	<ul> <li>くネットワークアダブタの 選択&gt;画面が表示されます。</li> <li>次ページの手順 8 へ進ん でください。</li> </ul>

5 そのシステムにはじめてネットワークを導入するときに、この画面が表示されます。





・ネットワークアダプタを選択する画面が表示されます。



- ・PC/AT互換機(DOS/Vマシン)、NEC PC98-NXの場合は、「PC/AT 用」のディスクを入れます。
- ・NEC PC-9800(PC-9821)シリーズの場合は、「NEC PC-9800用」 のディスクを入れます。

36

[ネットワークアダプタ]に、"Laneed LD-10/100CD Series Fast Ethernet PC Card"が表示され、▼チェックされていれば、 たへゆ> をクリックします。



・ネットワークプロトコルを選択する画面が表示されます。

### 【ネットワークプロトコル]で、ネットワークで使用するプロトコルを チェック▼します。チェックが終われば、 次へゆ> をクリックします。



- ・どのプロトコルを使用するかは、ご使用になるネットワーク環境に合わせてお選びください。
- ・ネットワークサービスを選択する画面が表示されます。

【ネットワークサービス】で、ネットワークで使用するサービスをチェック▼します。チェックが終われば、 次へ⑩> をクリックします。

AV-9 EAL/97 949-1	次の一騎コニュッステムニエってインストームされるサービスが示されています。 【一覧から運用をガックすると、この一類ご助加できます。
	ネパワーク サービス(D). ② ■ DAIO (基因) ② ■ NatBOS イントーフェイス ③ 3 (ワーフステーンル) ② ■ フーパー
	一覧から選択(S)
	〈 戻び(1) 〉 次へ(10) 〉 和けわり

・どのサービスを使用するかは、ご使用になるネットワーク環境に合わ せてお選びください。

### 

~9 &yhアyブりィザード	
	選択されたネートワークコネーキントとンスタムこと要なネートワークコスネーキントを インストールスます。 それぞれのコンネーキントを正しくインストールするために、必要に応じて ゲイカリンが来示されます。
	[次へ] 老別ックすると選択されたコルトーネリを行ストールします。 選択を支更するココは [異名] 老別ックしてください。
	〈 戻る(目) (()())) キャンセル

 インストールファイルのドライブ名とディレクトリ名を指定する画面 が表示されます。

### 16 Windows NT 4.0のネットワークオペレーションディスクのドライブ 名とディレクトリ名を指定します。



- ・PC/AT互換機およびNEC PC98-NXはWindows NT 4.0のネット ワークオペレーションディスクで"I386"を指定します。
- ・NEC PC-9800(PC-9821)の場合は、"PC98"ディレクトリを指定 します。
- ・CD-ROMからインストールするときは、Windows NT 4.0のディス クをドライブに入れます。

### 17 指定が終われば、 続行 をクリックします。 ・もう一度、インストールファイルのドライブ名とディレクトリ名を指

定する画面が表示されます。



### 19 必要に応じて設定内容を変更します。

Laneed LD-10/100CD	) Series Fast Ethernet PC Card	×
I/0 Port	0x300	1
IRQ Number:	11	1
Connection Type:	AutoSense 💌	
NetworkAddress		1
Continu	Cancel	

I/O Port	I/Oポートアドレスを設定します。自動的に空きアドレスに割り 当てられているので通常は変更の必要はありません。
IRQ Number	IRQを設定します。自動的に空き番号に割り当てられているの で通常は変更の必要はありません。
Connection Type	AutoSenceを選択すると、自動的に伝送速度を判別します。た だし、Full Duplex使用時は接続状態を指定してください。 AutoSence:接続環境に合わせて伝送速度(10Mまたは 100Mbps)を自動判別します。 100BaseTx:100BASE-TX(Half Duplex)環境 100BaseTx Full Duplex:100BASE-TX(Full Duplex)環境 10BaseT:10BASE-T(Half Duplex)環境 10BaseT Full Duplex:10BASE-T(Full Duplex)環境
Network Address	本製品のMACアドレスをソフトウェア上で強制的に変更したい 場合に、変更したいMACアドレスを入力します。MACアドレ スの変更は、十分に知識のあるネットワーク管理者の指示でお こなってください。通常は絶対に変更しないでください。



### プロトコルにTCP/IPを選択した場合は、DHCPを使用するか、選択の 画面が表示されます。

▲ おりつうしに OHOP サーバー方を売場合は、動きに P アドルスを開催するように TOFIP を構成することができます。予切以場合は、シスス保護者に高い合わせてく たさい。OHOP を使用。またい。 「はい?」「ていた???

- ご利用になるネットワーク環境に合わせて、<u>はい</u>または<u>いいな</u>を クリックします。
- ・バインド等を変更するための画面が表示されます。



・ネットワークの導入が完了したことを知らせるメッセージが表示されます。



・ワークブループ名などを設定する画面が表示されます。

23 必要に応じて入	、力し、               をクリックします。
	アドットボワークジェーン 注わけ ドメシ のど ちりこ 参加 させらわ 生 変 (1)、 そ のを加きた つん て た え い と ちらく 変 (1) す か の あ ひ に は 入 ) オ ろ 名 前 か か か ら え い よ う ト / 小 使 理 者 こ 作 (1) の あ ひ に は 入 ) ア と っ や ろ (2) 、 「 yanada ・
	< 戻る(B) 次へ(M) > キャッセル

・インストール完了のメッセージが表示されます。



・再起動のメッセージが表示されます。



ネットワークが設定されているときの手順

すでにネットワークが設定されている環境へ本製品のドライバをインス トールした場合の31ページ手順 🔟 の続きを説明します。

31ページの手順 10 の〈OEMオプションの選択〉画面で、"Laneed LD-10/100CD Series Fast Ethernet PC Card"を選択し、 ○к をクリックすると、ドライバの詳細設定画面が表示されます。

- 必要に応じて設定内容を変更します。設定が終われば、 □K をク リックします。
   <sup>INC</sup> 0 Port 0 - 2000 ▼
   <sup>INQ</sup> Number 111 ▼
   Correction Type: AutoSense ▼
   NetworkAddess
   ING 0 Correct 0 - 2000 ▼
   ING 0 - 2000 ▼
   I
  - · 〈ネットワーク〉 画面に戻ります。
- ネットワークアダプタにLaneed LD-10/100CD Series Fast Ethernet PC Cardと表示されていれば、ドライバのインストールは完 了です。

ph7-9	? ×
識別 サービス フロトコル アタフタ バインド	
ネットワーク アダプ % <u>N</u> 2:	
#2[1] Laneed LD-10/100CD Series Fast Ethernet PC Card	
( 通知(な) 首席((の) 東朝(の) 東朝(の)	-11
	ل ل ل

続いて、必要なネットワーク環境の設定をおこないます。このあとは、 設定の流れを説明します。実際の構成に合わせて設定してください。

44

続行

机机



46

本製品には、Windows NT 4.0以外にも各種ネットワークOSに対応す るドライバが付属します。ドライバおよびインストール手順は本製品に 付属のディスクに収められています。それぞれのOSのドキュメントを ご覧になり、インストールを行ってください。

### ■付属ディスクの内容

(出荷時期により多少内容が異なることがあります)

### (PC/AT用)

Cardsoft LANEED E	THERNET LAN Card CLBファイル
MSLANMAN. DOS MS Lan Ma	anager インストール用テキストマニュアル
LDCDF Lan Manag	erドライバ er NIFファイル
NDIS2	ſバ、NIFファイルほか
NETWARE	int32 NIFファイル、インストール用テキストマニュアルほか ent32ドライバ、インストール用テキストマニュアルほか
<b> PKTDRV</b> パケットドラ・	イバ、インストール用テキストほか
Windows N	IT4.0/3.51ドライバ、インストール用テキストほか
Windows 2	000対応関係ファイル、テキスト
Windows 9	8インストール用テキストマニュアル
DIAG 診断プログラ	ム用テキストマニュアル
●ルートディレクトリにあるファイル	
INST_DOS.TXT ····· DOS	らドライバインストール用テキストマニュアル
netdiag.exe 🔡 basdiag.exe DOS	の用テストプログラム
DOS	ら用PCカードユーティリティ
LDCDF.SYS Win	dows 9x/NTドライバ
DIAG.EXE LSL.COM LDC NETX.EXE IPXODI.COM	DF.COM ) 診断プログラム関連ファイル、 NetWare Client用ファイルほか
NET.CFG NETLDCDF.INF	) 各種情報ファイルほか

### (NEC PC-9800用)

MSLANMAN.DOS -	MS L	an Manager イン	ストール用テキストマニュアル
DRIVERS			
EI EI	HERNET		
	LDCDF Lan N	1anagerドライバ	
	F Lan M	lanager NIFファ-	イル
NDIS2 ·····	····· NDIS2	2ドライバ、NIFファイ	ル、インストール用テキストマニュアルほか
NETWARE			
32BITLA	N NetWa	are Client32 NIFファ	ァイル、インストール用テキストマニュアルほか
CLINET	····· NetWa	are Client32ドライ	バ、インストール用テキストマニュアルほか
PKTDRV ·····	パケッ	トドライバ、インス	トール用テキストほか
NT	····· Windo	ows NT4.0/3.5	1ドライバ、インストール用テキストほか
WIN98	····· Windo	ows 98インストー	-ル用テキストマニュアル
DIAG ·····	診断フ	ログラム用テキス	トマニュアル
●ルートディレクトリに	あるファイル		
INST_DOS.TXT		·· DOSドライバイン	ソストール用テキストマニュアル
NETDIAG.EXE	BASDIAG.EXE ····	・DOS用テストプ	ログラム
NFCD.EXE ·····		DOS用PCカート	ドユーティリティ
LDCDF.SYS ····		- Windows 9x/N	<b>ITドライバ</b>
DIAG.EXE	LSL.COM	LDCDF.COM	
NETX.EXE	IPXODI.COM	-	診断プログラム関連ファイル、 NetWare Client用ファイルほか
NET.CFG 5DIALOG.DLL	NETLDCDF.INF STDIO.EXE	OEMSETUP.INF	) 各種情報ファイルほか

# 12 アダプタのプロパティ

Windows 98とWindows NT 4.0におけるアダプタのプロパティについて説明します。デフォルトは、一般的に最適な状態に設定されていますので、特に変更の必要はありません。

### Windows 98 (または95) の場合

- ①[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]で、[ネットワーク]アイコンをダブルクリックします。
- ② 〈ネットワーク〉画面の【ネットワークの設定】 タブで"Laneed LD-10/100CD Series Fast Ethernet PC Card"を選択し、[プロパ ティ]をクリックします。
- ③【詳細設定】タブをクリックすると、設定画面が表示されます。

### ■〈詳細設定〉の画面

Laneed LD-10/100CD Series Fast B	thernet PC Cardのプロパティ - PC X
ドライバの種類 バインド 副移動数	E
左の一覧から変更したい設定をクリ	ックし、右に新しい値を指定してください。
フロパティ(P):	値(い):
Connection Type Network Address	Auto Sense 👱
	OK キャンセル

Connection Type	AutoSenceを選択すると、自動的に伝送速度を判別します。た だし、Full Duplex使用時は接続状態を指定してください。 AutoSence : 接続環境に合わせて伝送速度(10Mまたは 100Mbs)を自動判別します。 100BaseTx : 100BASE-TX(Half Duplex)環境 100BaseTx Full Duplex : 100BASE-TX(Full Duplex)環境 10BaseT : 10BASE-T(Half Duplex)環境 10BaseT Full Duplex : 10BASE-T(Full Duplex)環境
Network Address	本製品のMACアドレスをソフトウェア上で強制的に変更したい 場合に、変更したいMACアドレスを入力します。MACアドレ スの変更は、十分に知識のあるネットワーク管理者の指示でお こなってください。通常は絶対に変更しないでください。

### Windows NT 4.0の場合

- ①[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]で、[ネットワーク]アイコンをダブルクリックします。
- ② 〈ネットワーク〉 画面の【アダプタ】タブで"Laneed LD-10/100CD Series Fast Ethernet PC Card"を選択し、[プロパ ティ]をクリックします。〈詳細設定〉の画面が表示されます。

#### ■〈詳細設定〉の画面



I/O Port	I/Oポートアドレスを設定します。自動的に空きアドレスに割り 当てられているので通常は変更の必要はありません。	
IRQ Number	IRQを設定します。自動的に空き番号に割り当てられているの で通常は変更の必要はありません。	
Connection Type	AutoSenceを選択すると、自動的に伝送速度を判別します。た だし、Full Duplex使用時は接続状態を指定してください。 AutoSence:接続環境に合わせて伝送速度(10Mまたは 100Mbps)を自動判別します。 100BaseTx:100BASE-TX(Half Duplex)環境 100BaseTx Full Duplex:100BASE-TX(Full Duplex)環境 10BaseT:10BASE-T(Half Duplex)環境 10BaseT Full Duplex:10BASE-T(Full Duplex)環境	
Network Address	本製品のMACアドレスをソフトウェア上で強制的に変更したい 場合に、変更したいMACアドレスを入力します。MACアドレ スの変更は、十分に知識のあるネットワーク管理者の指示でお こなってください。通常は絶対に変更しないでください。	

# 13 16bitドライバの導入

本製品のPC/AT互換機用ドライバディスクに添付されているテストプ ログラムはDOS上で動作します。そのため、テストプログラムを使用す るには、DOS上で本製品が認識できるように16bitドライバを導入して おく必要があります。なお、NEC PC-9800(9821)シリーズにテスト プログラムは付属しません。また、NEC PC98-NXシリーズはDOSの 動作を保証しませんので使用できません。

### カードサービスとソケットサービスについて

PCカードをDOSで利用するには、Windows 95やWindows NTなど にインストールされている32bitのPCMCIAコントローラ(PCカードド ライバ)とは別にソケットサービスおよびカードサービスと呼ばれる 16bitドライバが必要です。これらは、DOSに標準で装備されているも のではなく、コンピュータ本体の付属品として添付されています。その ため複数のメーカーのソケットサービスおよびカードサービスが存在 し、ドライバの設定内容もドライバやコンピュータ本体によって異なり ます。このあとの説明でPC-9800シリーズとPC/AT互換機に分けて、 16bitドライバの導入方法の概要を説明します。

### 注意

ご使用になるコンピュータ本体に付属するマニュアルを用意していただ き、PCカードスロット用16bitドライバの導入方法についての説明ペー ジ読んで正しく設定してください。

### NEC PC-9800シリーズの場合

NEC PC-9800シリーズで本製品をDOS上で使用するには、ソケット サービスとカードサービスが同時に設定されている必要があります。ソ ケットサービスのみコンピュータ本体に標準で添付されているモデルで は、日本電気株式会社より別売されている「PCカードサポートソフト ウェア」をご用意ください。なお、ソケットサービスしか添付されてい ないモデルはNEC PC-9821 NeおよびPC-9801 NX/C, NS/A, NL/R, Pです。詳しい設定方法は、必ず、コンピュータ本体のマニュア ルやカードサービスなどのドライバのマニュアルを参照してください。

#### MEMO

付属のドライバディスクにある"inst\_dos.txt"には、DOSにドライバの インストールする簡単な説明があります。そちらもほうも参照するよう にしてください。

### ●NEC PC-9800シリーズでのconfig.sysの記述例

DEVICE=A: #DOS #EMM386.EXE /UMB /E=DC00-DFFF
DEVICEHIGH=A: ¥DOS¥SSDRV.SYS ·····?
DEVICEHIGH=A: #DOS#CS.EXE ···································
devicehigh=a: $\pm$ dos $\pm$ csalloc.exe a: $\pm$ dos $\pm$ csalloc.ini $\cdots$

 ①拡張メモリーマネージャEMM386.EXEがDC000h番地から DFFFFh番地を使用しないように指定します。
 ②ソケットサービス SSDRV.SYS を組み込みます。
 ③カードサービス CS.EXE を起動します。
 ④資源管理ユーティリティ CSALLOC.EXEを起動し、資源管理ファイ ル CSALLOC.INI から情報を取得します。

### PC/AT互換機の場合

拡張メモリーマネージャ"EMM386.EXE"がUMB領域にメモリウィンド ウを確保できるように、C8000h番地からCFFFFh番地を使用しないよ うに設定します。設定方法をコンピュータ本体の仕様や付属している カードサービス等のドライバのメーカーによって異なります。詳しい設 定方法は、必ず、コンピュータ本体のマニュアルやカードサービスなど のドライバのマニュアルを参照してください。

### MEMO

付属のドライバディスクにある"inst\_dos.txt"には、DOSにドライバの インストールする簡単な説明があります。そちらもほうも参照するよう にしてください。

### ●System Soft製Card Soft/Card Viewのconfig.sys記述例

DEVICE=C:¥HIMEM.SYS
DEVICE=C:¥EMM386.EXE RAM /X=C800-CFFF ······
DEVICE=C:¥SS365SL.EXE ······2
DEVICE=C:¥CS.EXE ···································
$\texttt{DEVICE=C: \texttt{\texttt{\texttt{\texttt{W}}SALLOC}. \texttt{EXE} C: \texttt{\texttt{\texttt{\texttt{W}}SALLOC}. \texttt{INI} \cdots \cdots \cdots } } (4)$
DEVICE=C:¥CARDID.EXE C:¥CARDID.INI

### ●IBM製"Play At Will"のconfig.sys記述例

DEVICE=C:¥HIMEM.SYS
DEVICE=C:¥EMM386.EXE RAM /X=C800-CFFF ······
DEVICE=C:¥SSDOSAT.SYS ······
DEVICE=C:¥IBMDOSCS.SYS ··································
DEVICE=C:¥RMUDOSAT.SYS /MA=C800-CFFF

### ●Phoenix製"Card Manager Plus"のconfig.sys記述例

DEVICE=C:¥HIMEM.SYS		
DEVICE=C:¥EMM386.EXE RAM /X=C800-CFFF ·······		
DEVICE=C:¥PCMSS.EXE······		
DEVICE=C:¥PCMCS.EXE /ADDR=C8 ······3		
DEVICE=C:¥PCMSCD.EXE /BEEP		

 ①拡張メモリーマネージャEMM386.EXEがUMB領域にメモリウィン ドウを確保します。C8000h番地からCFFFFh番地を使用しないよう に設定します。

- ②ソケットサービスを組み込みます。
- ③カードサービスを組み込みます。
- ④資源管理ユーティリティを組み込みます。

# 14 テストプログラムによるチェック

付属のドライバディスクには、DOS画面上から本製品が正常に動作して いるかをチェックできるテストプログラムがあります。このマニュアル を読んでドライバをインストールしたが、エラーが頻繁に起きるときな ど異常がある場合にご使用ください。

### 注意

テストプログラムを使用するには、PCカードをDOS上で認識できるよ うにカードサービス、ソケットサービスのような16bitドライバを導入 している必要があります。詳しくは53ページ「13.16bitドライバの 導入」をお読みください。なお、このテストプログラムは、DOS専用で す。Windows 98、Windows NT上では、ご使用になれません。また、 NEC PC98-NXはDOSの動作を保証していませんので、ご使用になれ ません。

### 注意

すでに16bit版のネットワークOSを組み込んでいる場合、システム起動時にDOS画面上でF8を押して、起動モードを選択する画面を表示させます。"5. step-by-step confirmation"を選択し、本製品のネットワークドライバを組み込まずに起動させてください。

 16bitドライバのソケットサービスおよびカードサービスが組み込まれ た状態で、DOSを起動します。

2 付属のドライバディスクをフロッピーディスクドライブに入れます。

### **3** カレントドライブをフロッピーディスクドライブに変更します。

C:¥>a:Enter

A:¥>

- 一般的にPC/AT互換機(DOS/V)はAドライブがフロッピーディスク ドライブです。NEC PC-9801/9821はCドライブです。
- ・フロッピーディスクドライブが「Aドライブ」ならば、キーボードか らA!!と入力し、Enterを押します。
- ・ドライブ名が"A"以外のときは、そのドライブ名に置き換えて入力して ください。

57

### 4 キーボードからdiagと入力し、Enterを押します。

A:¥>diagEnter (一般的な例)

・テストプログラムが起動します。

### 5 起動画面が表示されますのでEnterを押します。

・メニュー画面が表示されます。



CS ベンウ<sup>2</sup> ------- None CS CRT ------ None -/+ 'IO -------- 000 80 C8 43 D4 2C I/0 ヘ<sup>+</sup>-ス アドルス ---- 800 割リ込み番号 ----- 11 コズジカン ダイプ ------ 100M Half

### ●カレント環境

CSベンダ	カードスロットサービスのベンダ名を表示します。
CS改訂	カードスロットサービスのバージョンを表示します。
ノードID	ノードIDを表示します。
I/0ベースアドレス	本製品が使用するI/Oポートアドレスを表示します。
割り込み番号	本製品が使用するIRQを表示します。
コネクションタイプ	本製品の接続環境の設定状態を表示します。

### ●メインメニュー

アダプタ診断テスト	本製品が正常に動作しているかを診断します。
ネットワーク診断	本製品を取り付けたコンピュータが2台以上あるときは、 ネットワークが正常に動作しているかを診断できます。

### アダプタ診断テスト、ネットワーク診断の内容については、このあとの 項目をお読みください。

### ⇒テストプログラムを終了するには

Esc)を押すたびに、ひとつ前の画面に戻ります。〈メインメニュー〉 画面が選択可能な状態で(Esc)を押すと、終了することができます。

### ●アダプタ診断テスト

**〈メインメニュー〉で[アダプタ診断テスト]**を選択すると本製品が正常に動作しているかを診断することができます。

① 〈メインメニュー〉で[アダプタ診断テスト]を選択し、Enterを押します。



#### ・テストが始まります。

### テスト結果が表示されます。

/-ド ID I/O ベース アドレス 割り込み番号 コネクション タイブ	アタンプンタ 16世所テスト 2 00 80 C8 43 DA 2C 2 800 2 11 2 100M Half	
加ジト I/O ペース アト DC - DC変換、発振 EEPROM LAN セットアッファレジョス メモリ ルーファかック モート・・・	回数 1 心A 器、水晶 T7218 9	PASS PASS PASS PASS Testing Unknown

・各項目とも"PASS"と表示されれば正常です。"FAIL"と表示される場合はそのテスト項目に異常があると考えられます。62ページ「付録1.こんなときは」をお読みください。

Esc)を押すと、テストを終了して〈メインメニュー〉に戻ります。

### ●ネットワーク診断

〈メインメニュー〉で[ネットワーク診断]を選択すると、ネットワークの診断テストをおこないます。このテストをおこなうには、本製品を取り付けたコンピュータが2台必要です。この2台を10BASE-Tまたは100BASE-TXケーブルでHUBを介して接続します。マスター 側とスレーブ側を設定して同時にテストを実行してください。

(メインメニュー)で[ネットワーク診断]を選択し、Enterを押します。



②設定中のコンピュータをマスターにするか、スレーブにするかを 選択します。



### ③ 設定が終わればEnterを押します。

- ・診断テストが始まります。
- ・Escを押すと、診断テストを終了します。

スレイ ノノ	ドナーション	
ノート アドレス :00 80 C8 43 D I/O ベース アドレス:800 割り込み番号 :11 コネクション タイプ :100M Half	A 2C テスト スタート : 現在時間 :	23:33:48 23:34:14
発信パケット長 発信パケットカウンター 発信タイムアウトカウンター		864 3784 0
受信パケット長 受信!タイムアウトカウンター 受信!タイムアウトカウンター 気容なしカウンター データ不一致カウンター		864 3784 0 0 0

1	発信パケット長	送信したパケットの長さ
2	発信パケットカウンター	送信したパケットの数("10000"で 終わり)
3	発信タイムアウトカウンター	タイムアウトしたパケット数
4	受信パケット長	受信したパケットの長さ
5	受信パケットカウンター	受信したパケットの数
6	受信タイムアウトカウンター	受信できなかったパケットの数
$\bigcirc$	応答なしカウンター	送/受信できなかったパケットの数
8	データ不一致力ウンター	データの長さが送信側と受信側で合 わなかった数

※備考 ①はひとつずつ増えます。②は⑤+⑦の数値です。

・テストで異常があった場合は、次ページ「付録1. こんなときは」 をお読みください。

### 共通のトラブル

### ●本製品が正常に動作しない。

- ドライバを正しくインストールしましたか。各環境でのトラブル項目 もお読みください。
- ②パワーマネージメント機能を有効にしていませんか。有効にしている とPCカードスロットへの電源供給が止まります。
- ③本製品をPCカードスロットの奥までしっかりと差し込んでいますか。 コンピュータ本体のマニュアルを読んで、本製品をPCカードスロッ トに確実に差し込んでください。
- ●本製品は正常に動作しているが、ネットワークが見えない。

本製品のメディアカプラに接続されたケーブルはネットワークに接続 されていますか。ケーブルとメディアカプラ、メディアカプラと本製 品のコネクタがしっかりと接続されていますか。メディアカプラの LED表示を見てLinkが確立されているかを確認してください。

● テストプログラムを実行したが、画面が表示されない

PC98-NXで使用していませんか。PC98-NXはDOSの動作を保証 していませんので、使用できません。

### Windows 98/95環境でのトラブル

●本製品を差し込んでも、新しいハードウェアが検出されない。

① PCMCIAコントローラ(32bitPCカードドライバ)が動作していない 可能性あります。特に16bitカードドライバが動作している Windows 3.1からWindows 95に移行した場合に多い現象です。こ のマニュアルの13ページを読んでPCMCIAコントローラが正常に動 作しているか確認してください。また、CONFIG.SYSにて16bit カードソフトの記述の文頭にremを入れることで新しいハードウェア が検出されるようになります。

- ②[スタート]→[設定]→[コントロールバネル]→[システム]の【デバイス マネージャ】タブでチェックすると[その他のデバイス]に「Laneed-LD-10/100CD」として登録されていていることが考えられます。 確認してください。もし、登録されていれば、【デバイスマネージャ】 から「Laneed-LD-10/100CD」を削除し、再起動してみてください。再起動後、新しいハードウェアが検出されたというメッセージが 表示されれば、このマニュアルの説明どうりにセットアップしてくだ さい。
  - PCカードスロットがひとつしかないため、CD-ROMドライブが使えない。

セットアップを始める前に、Windows 98システムソフトウェアの CD-ROMにある"WIN98"ディレクトリの内容をすべてハードディス クにコピーしておきます(Windows 98でNEC PC-9801/9821の 場合は"WIN98N"ディレクトリ)。セットアップ中にWindows 98 CD-ROMを要求されたら、CD-ROMの替わりにハードディスク内の "WIN98(N)"ディレクトリを指定してください。

- ●[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]→[システム]の【デバイス マネージャ】タブでチェックすると[その他のデバイス]に「Laneed-LD-10/100CD」として登録されている。または、[コントロールパ ネル]の[PCカード」においても同様に表示される。 [スタート]→[設定]→[コントロールパネル]→[システム]の【デバイス マネージャ】より上記のデバイスを一度削除し、再起動してみてくだ さい。再起動後、新しいハードウェアが検出されたというメッセージ が表示されれば、このマニュアルの説明どうりにセットアップしてく ださい)。
- 起動画面にて「Laneed-LD-10/100CD?….00xが正常に動作して いない。」というようなエラーメッセージが表示される。
- ① IRQおよびI/Oポートアドレスが競合している可能性があります。[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]→[システム]の【デバイスマネージャ】タブで[PCMCIAソケット]にある"Laneed-LD-10/100CD..."のプロパティを開き、リソースを手動で設定し直してください。

- ②[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]→[システム]の【デバイス マネージャ】タブでチェックすると[その他のデバイス]に「Laneed-LD-10/100CD」として登録されていることが考えられます。確認 してください。もし、登録されていれば、【デバイスマネージャ】か ら「Laneed-LD-10/100CD」を削除し、再起動してみてください。 再起動後、新しいハードウェアが検出されたというメッセージが表示 されれば、このマニュアルの説明どうりにセットアップしてください。
- ●ドライバのインストール時に、ファイルのコピーが正しくおこなえなかった。

ー度、[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]→[システム]の【デ バイスマネージャ】タブで[PCMCIAソケット]にある"Laneed-LD-10/100CD..."ドライバを削除して、再起動後に新しいハードウェア が検出されたというメッセージが表示されれば、このマニュアルの説 明どうりにセットアップをやり直してください。

●ドライバは正常に動作しているが、ネットワークが見えない、使えない。 ケーブルが正しく接続されていないなどハードウェア的なトラブルはありませんか。また、[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]→ [ネットワーク]でプロトコル、サービスなどが正しく設定されているか確かめてください。ネットワークの設定は、ご使用になるネットワーク環境によって異なります。設定すべき内容がわからない場合は、ご使用になるネットワークのシステム管理者にお尋ねください。

### ● PCMCIAコントローラを自動インストールできないとき

プラグ&ブレイに対応していないコンピュータの場合、PCMCIAコン トローラを再インストールしようとしても、このマニュアルの13 ページからの操作ではインストールできないことがあります。この場 合は、[コントロールパネル]にある[ハードウェア]を起動し、ハード ウェアウィザードで「PCMCIAコントローラ」を検出してください。 検出された「PCMICAコントローラ」を選択するとPCカードウィ ザードが表示されますので、13ページからの説明を参考にメッセー ジに従ってインストールを実行してください。

### WindowsNT環境でのトラブル

●システム起動時にエラーが発生し、「イベントビュアー」で確認する とデバイスの競合が確認された。

[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]の[ネットワーク]で、本製品のプロパティを開き、他のデバイスと競合しないようにリソースの設定を変更してください。

### ●PCMCIAサービスが開始されていない。

ケーブルが正しく接続されていないなどハードウェアのトラブルはあ りませんか。また、[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]→ [ネットワーク]でプロトコル、サービスなどが正しく設定されている か確かめてください。ネットワークの設定は、ご使用になるネット ワーク環境によって異なります。設定すべき内容がわからない場合は、 ご使用になるネットワークのシステム管理者にお尋ねください。

### MS-DOS(PC-DOS)+Windows 3.1環境でのトラブル

NOSにドライバを組み込んでも本製品が認識されない。
 16bitドライバが正常に動作していないことが考えられます。このマニュアルの53ページを読んで16bitドライバを組み込んでください。

### ● リソースが競合して正常に動作しない。

NetWareの場合は、NET.CFGにてリソースを設定してください。 Microsoft LAN Managerの場合は、PROTOCOL.INIにてリソース を設定してください。その他のネットワークOS(NOS)の場合は、各 NOSのマニュアルを参照してください。本製品のドライバディスク に付属のDFCD.EXE(NEC PC-9801/9821ではNFCD.EXE)を 使って設定することも可能です。これらのプログラムの使いかたにつ いては、ドライバディスクのDOSインストールのReadmeファイル をお読みください。

# サポートサービスについて

ラニード製品のサポートサービスについては、下記のラニード・サポートセンターへお電話またはFAXでご連絡ください。また、FAX情報によるサービス、ネット上によるオンラインサービスも提供しています。なお、サポートセンターでサービスを受けるために、あらかじめ本製品のユーザ登録してくださいますようにお願いいたします。

### ●ラニード・サポートセンター

TEL: 03-3444-5571 FAX: 03-3444-8205

受付時間:月~金曜日 10:00~12:00 13:00~17:00 (夏期·年末年始特定休業日、祝祭日は除きます) ※FAXによる受信は24時間おこなっております。

### ●インターネット

http://www.elecom-laneed.com

### ●FAX情報サービス

最寄りのサービス情報BOXセンターにお電話ください。 ガイダンスに従って取り出したい情報のBOX番号を指示してください。

メインメニューBOX番号(提供している情報の一覧がFAXされます)

### 559900

#### 電話番号

 東京:03-3940-6000
 大阪:06-6455-6000

 名古屋:052-453-6000
 福岡:092-482-6000

 札幌:011-210-6000
 仙台:022-268-6000

 広島:082-223-6000
 山台:022-268-6000

### ●修理の依頼

本製品が故障した場合には、故障した製品と保証書に、故障状況を記入 したものを添えて、下記までご連絡ください。

#### 保証期間内

まずは、ラニード・サポートセンターまで電話またはFAXでご連絡ください。

#### 保証期間外

- 東京都八王子市子安町4-19 セキエレクトロニクス株式会社内 エレコム修理センター
- 電話番号 03-5950-4410
- 電話受付 月曜日~金曜日 10:00~12:00 13:00~16:00 (ただし、祝祭日および夏期・年末年始特定休業日を除く)

### ●サポートセンターへお電話される前に

サポートセンターにお電話される前に次の事項を確認してください。

- ・このマニュアルの62ページ「付録1. こんなときは」をお読みになり ましたか。まだ、お読みでない場合は、お電話の前にお読みください。
- ・システムを起動できる場合は、起動した状態でお電話ください。
- ・異常のある製品を取り付けたコンピュータの前から会話が可能な場合 は、コンピュータの前からお電話をおかけください。実際に操作しな がらチェックできますので、解決しやすくなります。
- ・FAXを送られる場合は、付属の別紙「トラブルシート」に、できるだけ詳しい内容をご記入ください。

### 次のことをお調べください。

### ● ネットワーク構成

使用しているネットワークアダプタ: 使用しているOS: 使用しているコンピュータ本体(メーカーおよび型番): ネットワークを構成するコンピュータの台数とOSの構成: ネットワークを構成するその他の関連機器(HUB、ルータ等):

### ●具体的な現象について

具体的な現象:

事前にお客様が試みられた事項(あればお伝えください):

68

## <sup>付録</sup> 3 基本仕様

辛口夕	PCMCIA TYPEⅡ準拠 10/100Mbps対応
尚而名	16bitイーサネットPCカード
製品型番	LD-10/100CDA
メディアタイプ	10BASE-T, 100BASE-TX
伝送速度	10Mbps/100Mbps, フルデュプレックス対応
ケーブル規格	IEEE802.3標準/Ethernet Ver2.0
対応バス	PCMCIA TYPEII およびTYPEII
割り込みレベル	自動設定
1/0ポートアドレス	自動設定
LED	付属のメディアカプラによる表示 Ln/Act(緑:リンクの確立)、Full/Half(緑:Half/Full Duplex)、 100/10(緑:10BASE-T/100BASE-TX)、
適合規格	FCC Part 15 Class B.CEマーキング. VCCI第二種情報処理装置基準
消費電力	1.25W 5V/250mA
動作温度	動作時:0~65℃ 保管時:0~70℃
動作湿度	10~90%(結露なきこと)
対応機種	PC/AT互換機(DOS/V)、NEC PC98-NX、 NEC PC-9800シリーズでPCカードスロット(PCMCIA TYPEIIまたはTYPEII)を持つ機種
対応OS	Windows 2000(対応予定), Windows 98, Windows 95, Windows NT 4.0, Windows NT 3.51, NetWare 4.11J, NetWare 4.10J, NetWare 3.2JのNetWare各クライアント版、 Microsoft LAN Manager
付属品	保護ケース、メディアカプラ、ドライバディスク(2枚)、 ユーザーズマニュアル、ユーザ登録カード、保証書

PCMCIA TYPEII準拠 10/100Mbps対応 16bitイーサネットPCカード LD-10/100CDA ユーザーズマニュアル 発行 エレコム株式会社 2000年2月20日 第2版

©2000 ELECOM Corporation. All rights reserved.

LD-10/100CDA

# Laneed